

各位

平成24年9月10日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
TEL:03-6891-6824

旅行取扱状況の概観（平成24年7月分）

7月の総取扱額は、前年比103.0%と、前年を上回る結果であった。

海外旅行の取扱いは、一般団体・学生団体とも前年を大きく上回り、団体旅行合計で前年比257.7%と大きく伸長した。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比112.1%と前年を大きく上回る結果となった。

国内旅行の取扱いは、一般団体は前年を大幅に上回ったものの学生団体が前年を下回り、団体旅行合計では前年比103.1%と前年を僅かに上回った。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比96.6%と前年を僅かに下回った。

外国人旅行は、前年比160.5%となり、前年から大幅に増加する結果となった。

1. 海外旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、大型団体を中心とする取扱件数の増加により前年比284.5%と前年を大幅に上回り、学生団体も前年比154.7%と前年を大きく上回った。その結果、海外団体旅行としては前年比257.7%と前年を大幅に上回った。

(2) 企画旅行

ホリデイは、取扱人数は前年比77.4%、取扱額は前年比83.9%であった。方面別では、ヨーロッパ・オセアニア方面を中心に伸び悩んだ。

2. 国内旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、前年比125.4%と前年を大きく上回った。学生団体は、昨年が震災に伴う修学旅行実施時期の移行があったこともあり、前年比83.7%であった。その結果、国内団体旅行として前年比103.1%と前年を上回った。

(2) 企画旅行

メイトは、取扱人数で前年比99.5%、取扱額は前年比92.2%であった。方面別取扱人数の状況では、沖縄・九州方面の商品などは前年を下回ったが、東北方面は、取扱人数で前年比148.1%と大幅に回復した。

※月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。

以上